

「南丹市公共施設再配置計画」(案) についてのパブリックコメント実施結果

意見の募集期間	平成31年2月19日(火)～3月12日(火)
計画案の公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ・南丹市役所財務課、各支所地域推進課に備え付け ・南丹市ホームページに掲載
市民周知の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・南丹市役所財務課、各支所地域推進課に備え付け ・南丹市ホームページに掲載 ・なんたんテレビ文字放送で放送 ・チラシの各戸配布
ご意見の集計結果	・持参(1件) ・郵送 ・Eメール ・FAX 計1件

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>1 ページ(1) 背景と目的9行目「～時代に即したまちづくりと適切な公共サービスの確保を着実に推進していくことを目的としています」との記載が市民に理解を求めるとは判りにくい目標となっています。何のためにこの事業を推進するのかを明確に、例えば「将来を担う子どもたちや孫たちに、重荷となる負債を少しでも軽減するために実行することを目標としています」と記載してはいかがでしょうか。</p> <p>計画では30年間を計画期間としていますが、今後の社会情勢や財政状況を踏まえたとき、早期の推進が求められると考えられます。</p> <p>そこで、それぞれ4町にある施設に対して経過年数と年間の維持管理費を調査した上で、4町の市民に公表し、廃止や取り壊しや複合化などの検討を進め、その理由を明確化して</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見を参考に、「持続可能なまちづくりに向けて、次世代の負担軽減を図りつつ、市民生活の質向上に資する適切な公共施設の配置を行い、その管理・運営に取り組むことを目的としています」という記載に変更いたします。</p> <p>本計画の推進には市民の皆さんと課題を共有して「共に考える」ということが重要になります。ご提案いただいた話し合いの場を作ることや知恵を共有しながら事業着手していくことについて、今後の計画推進の参考にさせていただきます。</p>

理解をお願いする。(話し合いの場所を作る) また、その施設が担ってきた役割についても、代替えや複合などの知恵を共有しながら、着実に事業着手していくことが、今後の財政の軽減や平準化を推進することになる。

整備事業費や耐震化などの費用を、取り壊しや複合施設の財源として活用し、市有土地についてもプロポーザル方式で売却を進め、財源の確保に努めることが必要となると考えます。

将来に負担をかけないを合言葉に、勇気ある決断が必要と考えます。

提出された意見：1件